

# 流行性角結膜炎を予防しましょう



- 流行性角結膜炎（EKC）の潜伏期間は7～14日で、  
眼の異物感、流涙・眼やに で急に発症します。充血もあります。
- 感染力は非常に強く、発症3日前から治癒までの約2週間、涙や眼やに  
で汚染された手指、タオル類などを介して人にうつります。
- 普段から、不用意に顔をさわらないよう、特に、手で眼をこすらないよ  
う、気をつけましょう。
- 発症者とタオルを共有することはやめましょう。
- 感染予防には、手洗い・手指アルコール消毒が有効です。  
日頃から、正しい手洗いの習慣をつけましょう。



[http://www.kwansei.ac.jp/f\\_health/attached/0000028984.pdf](http://www.kwansei.ac.jp/f_health/attached/0000028984.pdf)

## ★流行性角結膜炎（EKC）と診断されたら・・・

学校感染症の第3種に該当し、主治医の許可が出るまで出席停止となります。  
診断されたら、まずは所属の学部事務室へ電話連絡しましょう。

詳しい情報は保健館HPにも掲載していますので、参考にしてください。

[http://www.kwansei.ac.jp/f\\_health/f\\_health\\_003695.html](http://www.kwansei.ac.jp/f_health/f_health_003695.html)

